

# 伊藤 ゆきひろの ちょっとタイム



後援会便り <No.9号> 2011年 11月1日 発行

## ごあいさつ

東日本大震災被災地復興を急ぐ日本ですが、タイでも50年に一度と言われる大洪水が日本企業に大きな影響をもたらした模様です。

さて、県が10月20日に発表した、2009年度の「あいち県民経済計算」によると、「一人当たり県民所得」は297万円で、バブル崩壊前の1987年度以来22年ぶりに300万円を割り込みました。

リーマンショックによる景気低迷のための人件費削減が要因とみられます。

東北被災地にはようやく経済活動再開の動きがみられ、東海地方にも活気が戻っている今、超円高を克服すべく有効と思われるあらゆる施策を国家レベルまで持ち上げていくことが肝要です。



### 【後援会事務所】

刈谷市一里山町金山100番地 (トヨタ車体労働組合内)	
Tel.	0566-36-3870
Fax.	0566-36-6272
E-mail	itou@bwcom.or.jp



## 歳時記

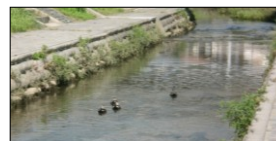
11月 3日 (木) 文化の日	霜降月を略してよんだ霜月。
8日 (火) 立冬	月初めと月末とでは、気温差が
世界都市計画の日	20度近くになることも。
9日 (水) 全国火災予防運動の日	小春日和を見計らって、コート
15日 (火) 七五三	や防寒小物などの準備をし、風邪
23日 (水) 勤労感謝の日	などひかないよう努めましょう。
小雪	

# 伊藤ゆきひろの

## ちょっと情報 !!



### 刈谷 良いトコ ♪



陽溜りの小川をすべるように泳ぐカモ・・・。  
住宅街に沿って流れる小川は地域住民の癒しの空間で、散歩に最適なスポットです。  
←さてここはどこでしょう？

10/1発行の<No.8>の答えは、銀座の「永楽屋」本店でした。  
刈谷きってのこの老舗では、トヨタ車体他トヨタ系企業の顔となるロゴの煎餅も焼き上げられています。



## "カフェテラス"への招待 ☆

肩にかけた カーディガン

熱い コーヒー

どこからともなく 聴こえて来る音楽

オープンテラスには 枯葉の匂い

一陣の風に舞う 落ち葉の音・・・

秋はどのシーンも 一枚の絵の中の 出来事のようにです。

お気に入りには ジャズ？ シャンソン？

それとも クラシックですか？

短い秋の陽差しを 存分にお楽しみ下さい。

## 11月の行事予定

11月 5日 (土) ~6日 (日)	刈谷産業まつり(産振センター) 地元元刈谷公民館文化展
14日 (月)	第3回刈谷市都市計画審議会
19日 (土)	ユタカ議員協議会研修会
20日 (日)	チャレンジド作品展(心身障害者福祉館)
26日 (土)	まなびの広場(中央生涯学習センター)
30日 (水) ~12/2日 (金)	12月定例会

"まじめに、コツコツ、  
即実行"頑張ります!!



# 10月のフットワーク

## 平成24年度の予算編成に関する要望を提出

快適なまちづくりの実現に向け、物心両面の充実を図るため、市民クラブ(会派)として平成24年度予算編成への要望を提出。

要望内容は、  
下表の23項目101件



### <要望提出者>

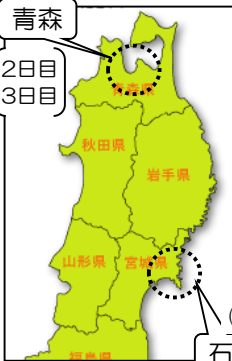
刈谷市議会 市民クラブ  
 沖野 温志・山内 智彦  
 黒川 智明・中嶋 祥元  
 鈴木 浩二・佐原 充恭  
 伊藤 幸弘

10月4日 刈谷市長

分野別の要望マトリックス  
 ( )は要望件数を示す

	都市環境分野	教育文化分野	産業振興分野	福祉安全分野	計画推進分野
1	市街地住環境 (8)	学校教育 (5)	農業 (1)	健康づくり (2)	参加・協働 (3)
2	道路・交通 (25)	青少年育成	商工業 (2)	地域福祉	共生・交流
3	公園緑地緑化 (4)	生涯学習	観光 (1)	次世代育成子育て支援 (3)	情報共有
4	河川・池沼 (4)	スポーツ (3)		高齢者福祉 (1)	行政運営 (14)
5	上水道・ (2)	文化・芸術		障害児者福祉 (2)	
6	下水道 (3)	歴史・文化財 (1)		社会保障	
7	循環型社会環境保全 (2)			防災 (5)	
8	低炭素社会 (1)			防犯交通安全 (7)	
9				市民生活 (2)	

## 市民クラブの行政視察 (10月11日~13日)



青森では、全国市議会議長研究フォーラムに参加し、地方自治の今後のあるべき姿について勉強する機会を得た。

\* 二元代表制と地方議会改革 \* 議会基本条例について



石巻の死者行方不明は約4千人、いまだ打ち上がった船舶や半壊建物が散在し、当時の悲惨な状況を物語る。刈谷市においても地震の災害想定の見直しと住民避難の訓練強化が急がれる。



青森文化会館にて

## 全トヨタ労連「政策推進議員連絡会」の勉強会に参加

### 自動車関係諸税の抜本改革に向けて考えてみよう!!

今や自動車産業は、超円高による国内生産の空洞化の危機にさらされている。来年3月末にはエコカー減税が終了し、新年度からは生産の減少が心配されており、空洞化へ更に拍車がかかるとともに雇用問題への波及が懸念されている。刈谷市は自動車産業中心のまちで、その影響を深刻に受け止めなければならない。

生活の安心・安定には雇用確保が最も重要で、産業の活性化が不可欠といえる。エコカー減税の期限到来時まで、車体課税については税制改正の検討がされており、その改正への交渉は今年末がヤマ場になると言われている。これを機に、現在の自動車関係諸税の内容について考えてみよう。

### 自動車は生活の必需品、その自動車に重課税が掛かっています。 (自動車だけに重複した課税)

	税目	国税/地方税	税率・税額
車体課税	取得段階	消費税	国税 5%
	保有段階	自動車取得税	地方税 (都道府県税) 自家用5% 営業用3%
		自動車重量税	国税 (例) 自家用登録車 5,000円/0.5t
		自動車税	地方税 (都道府県税) (例) 自家用登録車 1,001~1,500cc : 34,500円
	軽自動車税	地方税 (市町村税) (例) 自家用登録車 7,200円	

廃止されるべきでは...!!

消費税に二重の課税

道路整備の目的税が一般財源化され課税根拠を喪失

## 日本の復興再生! 国内産業の活性化! 雇用の確保! ガンバロー日本!

### ☆☆☆ 市政ピックアップ ☆☆☆

#### 刈谷市の防災活動

9/26(月)午後5時、小垣江町で津波避難訓練が初めて実施された。

大津崎地区は津波危険の心配もあり、企業や住民270名が参加。



いろいろな問題点が見えてきた。今後も、より現実的な訓練の積み重ねが必要で、多くの方の参加が重要。

12/10(土)午前9時~11時  
 刈谷市全域で一斉の防災避難訓練が実施される。

今回の訓練は、

- ① 市職員の参集訓練
- ② 災害対策本部の設置訓練
- ③ 住民の各避難所への避難訓練
- ④ 避難所の開設訓練
- ⑤ 情報伝達訓練

いざという時に備え、  
 参加し体験してみよう!!